

完全掌握

5 周突破 李晓东 主编

# 新日语 能力考试 读解

副主编：冯继强 邢俊杰  
王建华 刘绍晨  
吕 梦

N3

不疲劳，不枯燥，  
顺利突破N3读解关！

外语教学与研究出版社

 完全掌握

周突破 李晓东 主编

# 5 新日语 能力考试 读解

副主编 冯继强 邢俊杰  
王建华 刘绍晨  
吕 梦

N3

不疲劳，  
顺利突破N3读解关！

外语教学与研究出版社  
北京

## 图书在版编目 (CIP) 数据

5 周突破新日语能力考试读解. N3 / 李晓东主编. — 北京: 外语教学与研究出版社, 2017.1

ISBN 978-7-5135-8460-9

I. ① 5… II. ① 李… III. ① 日语—阅读教学—水平考试—自学参考资料 IV. ① H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2017) 第 019041 号

出版人 蔡剑峰  
责任编辑 杜红坡  
执行编辑 庞梦激  
封面设计 孙莉明 贾世旭  
版式设计 黄蕊  
出版发行 外语教学与研究出版社  
社址 北京市西三环北路 19 号 (100089)  
网址 <http://www.fltrp.com>  
印刷 三河市北燕印装有限公司  
开本 730×980 1/16  
印张 12  
版次 2017 年 2 月第 1 版 2017 年 2 月第 1 次印刷  
书号 ISBN 978-7-5135-8460-9  
定价 32.00 元

购书咨询: (010) 88819926 电子邮箱: [club@fltrp.com](mailto:club@fltrp.com)

外研书店: <https://waiyants.tmall.com>

凡印刷、装订质量问题, 请联系我社印制部

联系电话: (010) 61207896 电子邮箱: [zhijian@fltrp.com](mailto:zhijian@fltrp.com)

凡侵权、盗版书籍线索, 请联系我社法律事务部

举报电话: (010) 88817519 电子邮箱: [banquan@fltrp.com](mailto:banquan@fltrp.com)

法律顾问: 立方律师事务所 刘旭东律师

中咨律师事务所 殷斌律师

物料号: 284600001



# 前言

新日语能力考试于2010年开始实施，新增加了N3考试，考试由原来的四个等级变成了现在的五个等级。考试的内容进行了如下调整。在新日语能力考试N3中，“文字·词汇”、“语法”、“读解”的考试时间总共为100分钟。“听解”的考试时间为40分钟。新日语能力考试N3的总分数为180分。“文字·词汇”和“语法”部分的总分数为60分；“读解”部分的分数为60分；“听解”部分的分数为60分。“文字·词汇”和“语法”部分为一个得分区，“读解”部分为一个得分区，“听解”部分为一个得分区。这三个得分区的分数都必须达到基准分数19分，且三个得分区总得分必须达到95分才算达标，才能获得合格证书。否则，无论总得分多么高，只要有一个单项得分区的成绩不达标，最终都不能判定为合格。

新日语能力考试中，读解的题型一共有四种，分别是短文、中篇文章、长篇文章和信息检索。其中信息检索是新题型。针对新日语能力考试考查形式的改变，本书的编者花了两年的时间对新日语能力考试读解内容进行了深入、细致的研究，并做了大量的市场调研后，在对最近12套真题进行了认真分析的基础上，严格按照新日语能力考试的最新要求，为备战N3考试的考生精心编写了本书。

## 本书特点

- 1 本书编者以日本国际教育支援协会、日本国际交流基金会编著的《新日语能力考试指导概要版和试题例集(N1、N2、N3)》(『新しい「日本語能力試験」ガイドブック概要版と問題例集N1、N2、N3編』)为依据，在认真研究了2010—2015年N3读解后编成本书。
- 2 本书总结了N3读解的解题技巧，并借助历年真题对N3读解进行了细致的分析。
- 3 本书对N3读解的四大题型进行了详细讲解，分成四个单元，帮助考生逐一击破各个题型。
- 4 本书把内容设定成5周的学习时间，只要每天完成当天的学习内容，那么5周即可搞定N3读解。
- 5 本书对每篇读解文章都进行了翻译，对文章中出现的重要单词进行了讲解。同时，对每一道读解都进行了细致的解析。

在本书的编写过程中，参阅了国内外的许多资料，但由于编者水平有限，书中难免会有错误，恳请广大同行和读者予以指正。读者有意见或建议的话，请登录到作者微博（新浪微博：@晓东日语）留言。

# 新日语能力考试 N3 考试题目的构成

考试科目 考试时间		题型			题数	考查目的
语言 知识 (30分钟)	文字· 词汇	1	汉字读法	◇	8	考查汉字单词的读音。
		2	汉字书写	◇	6	考查用平假名写的词，用汉字如何书写。
		3	前后关系	○	11	考查单词在不同的语境中所表达的不同意思。
		4	近义替换	○	5	考查意思相近的词语和表达方式。
		5	词汇用法	○	5	考查某词在句子中如何使用。
语法 · 读解 (70分钟)	语法	1	语法形式判断	○	13	选择与出题内容相符的语法形式。
		2	句子的组织	◆	5	组合出语法和句意都正确的句子。
		3	文章语法	◆	5	考查是否具备辨别文章中句子作用的能力。
	读解	4	内容理解 (短篇文章)	○	4	阅读150-200字左右的说明文或指示文，话题包括生活和工作各方面，考查对文章内容的理解能力。
		5	内容理解 (中篇文章)	○	6	阅读解说、随笔等350字左右的文章，考查理解因果关系等的的能力。
		6	内容理解 (长篇文章)	○	4	阅读解说、随笔或信件等550字左右的文章，考查理解概要和论证展开等的的能力。
		7	信息检索	◆	2	考查是否能从宣传册等较简单的素材(600字左右)中找到所需信息。

(续表)

考试科目 考试时间	题型			题 数	考查目的
听解 (40分钟)	1	问题理解	◇	6	听一段完整的文章,考查对内容是否理解。(听懂解决具体问题所需要的信息,能正确推断接下去该怎么做。)
	2	重点理解	◇	6	听一段完整的文章,考查对内容是否理解。(明确事先提示的必须听懂的内容,抓住要点听。)
	3	概要理解	◇	3	听一段完整的文章,考查对内容是否理解。(理解整篇文章所要表达的说话人的意图或主张等。)
	4	语言表达	◆	4	边看插图边听状况的说明。考查选择适当发言的能力。
	5	即时应答	◆	9	听一些问题等简短发言,考查恰当应答的能力。

【注】以上内容摘自日本国际教育支援协会、日本国际交流基金会编著的《新日语能力考试指导概要版和试题例集(N1、N2、N3)》。

◇表示“旧日语能力考试”虽然出现过,但有轻微调整。

○表示与“旧日语能力考试”相同的题型。

◆表示“旧日语能力考试”没有出现过的新题型。



## 新日语能力考试 N3 的合格标准

级别	考试科目	时间	得分项目	得分范围
N3	语言知识 (文字·词汇)	30 分钟	语言知识 (文字·词汇·语法)	0 ~ 60
	语言知识 (语法·读解)	70 分钟	读解	0 ~ 60
	听解	40 分钟	听解	0 ~ 60
	总计	140 分钟	总分	0 ~ 180

级别	总分		语言知识 (文字·词汇·语法)		读解		听解	
	得分范围	合格线	得分范围	标准线	得分范围	标准线	得分范围	标准线
N3	0 ~ 180	95 分	0 ~ 60	19	0 ~ 60	19	0 ~ 60	19



# 目录

## 第一周 解题技巧 .....1

- 第一天 快速定位获取关键信息 .....2
- 第二天 如何攻破主旨问题 .....10
- 第三天 如何攻破理由原因问题 .....15
- 第四天 如何攻破推理问题 .....20
- 第五天 如何攻破「いつ」「だれ」「何」的问题 .....23
- 第六天 如何攻破语义问题 .....28
- 第七天 注意接续词、指示词等 .....34

## 第二周 挑战短篇阅读 .....41

- 第一天 专项练习 2 篇 ..... 42
- 第二天 专项练习 2 篇 .....45
- 第三天 专项练习 2 篇 .....48
- 第四天 专项练习 2 篇 .....51
- 第五天 专项练习 2 篇 .....54
- 第六天 专项练习 4 篇 .....57
- 第七天 专项练习 4 篇 .....62

## 第三周 挑战中篇阅读 .....67

- 第一天 专项练习 2 篇 .....68
- 第二天 专项练习 2 篇 .....73
- 第三天 专项练习 2 篇 ..... 78
- 第四天 专项练习 2 篇 .....83
- 第五天 专项练习 2 篇 .....88



第六天	专项练习 3 篇	93
第七天	专项练习 4 篇	101

第四周 挑战长篇阅读 111

第一天	专项练习 1 篇	112
第二天	专项练习 1 篇	116
第三天	专项练习 1 篇	120
第四天	专项练习 2 篇	123
第五天	专项练习 2 篇	131
第六天	专项练习 2 篇	139
第七天	专项练习 2 篇	145

第五周 挑战信息检索阅读 153

第一天	专项练习 1 篇	154
第二天	专项练习 1 篇	156
第三天	专项练习 1 篇	158
第四天	专项练习 2 篇	160
第五天	专项练习 2 篇	165
第六天	专项练习 3 篇	169
第七天	专项练习 3 篇	176

# 第一周解题技巧

不疲劳，不枯燥，  
顺利突破N3读解关！

# 第一天 快速定位获取关键信息

## 解题技巧

『新しい「日本語能力試験」ガイドブック概要版と問題例集N1、N2、N3編』（《新日语能力考试指导概要版和试题例集（N1、N2、N3）》，日本凡人社，2009）一书中将N3读解考试的目标规定为「日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる」（能够在一定程度上理解日常生活中的日语）。具体内容如下：日常的な話題について書かれた具体的な内容を表す文章を、読んで理解することができる。新聞の見出しなどから情報の概要をつかむことができる。日常的な場面で目にする難易度がやや高い文章は、言い換え表現が与えられれば、要旨を理解することができる。（能够阅读并理解有关日常话题的、内容具体的文章。能够通过报纸标题掌握信息概要。在日常场景中，对于难度稍高的文章，如转换表达方式，就可理解文章大意。）

日语N3考试中“读解”与“文字·词汇”“语法”考试为一张卷子，考试时间为100分钟。其中读解有4种题型，分别是：内容理解（短篇文章）、内容理解（中篇文章）、内容理解（长篇文章）和信息检索。各题型的考试目的如下：内容理解（短篇文章）——「生活・仕事などいろいろな話題も含め、説明文や指示文など150~200字程度の書き下ろしのテキストを読んで、内容が理解できるかを問う」，即“阅读150~200字左右的说明文或指示文，话题包括生活和工作各方面，考查对文章内容的理解能力”；内容理解（中篇文章）——「書き下ろした解説、エッセイなど350字程度のテキストを読んで、キーワードや因果関係などが理解できるかを問う」，即“阅读解说、随笔等350字左右的文章，考查理解因果关系等的能力”；内容理解（长篇文章）——「解説、エッセイ、手紙など550字程度のテキストを読んで、概要や論理の展開などが理解できるかを問う」，即“阅读解说、随笔或信件等550字左右的文章，考查理解概要和论证展开等的能力”；信息检索——「広告、パンフレットなどの書き下ろした情報素材（600字程度）の中から必要な情報を探し出すことができるかを問う」，即“考查是否能从宣传册等较简单的素材（600字左右）中找到所需信息”。

由此我们可以看出，N3考试中要求的读解能力是在日本社会中获取必要信息的基本能力，其出题场景涵盖了生活的各个方面。在所有读解题目中，不管什么题型，快速定位题目要点并获取关键信息都是做对题目至关重要的一步。



快速定位获取关键信息的方法是“关键词法”。如果文章中有反复出现的关键词语，那么该词语就是“关键词”。凡是“关键词”出现的句子都要仔细阅读，可以适当用铅笔在文中划出“关键词”来帮助答题。有的时候为了避免重复，可能会用其他的同义词代替“关键词”，因此寻找“关键词”的时候要避免机械寻找完全一致的词语，也要留意同义词和近义词。下面以两道历年真题为例，具体解释如何运用“关键词法”答题。另外，有的时候一篇文章中可能有两个以上的关键词，例如下文例2为对比内容的文章，两个相对的词就同时成为“关键词”，需要同时找出并进行对比作答。

在具体答题过程中，可以根据不同情况选择“排除法”“替换法”“就近法”“对照法”等不同方法。“排除法”是指四个选项除了正确选项之外，其他三个都是仿照短文中的句子稍加改动制造出的干扰项，这类题型建议大家可以逐项排除。在阅读原文的基础上，把每个选项与其对应的原文中的部分进行对比，意思有出入的即可排除。“替换法”是指出题人不会将原文的词句原封不动地拿到选项中去，而是将文中正确答案的语句替换成同义语句。解答这类题目的窍门就是在选项中寻找与原文句子类似而关键词被同义词或近义词替换的选项，即“替换法”。“就近法”是指就近寻找，如果选项的句子远离文中关键部分出现，不管前后，都可以排除。“对照法”是指做题时将题目中各选项与原文逐一对照，选择与原文最相符的一项。下面通过历年N3读解真题分别对各种方法的运用进行解析。

## 历年真题解析

### 例1

私が勤めている中学校では5年前に「朝の読書」を始めました。毎朝、授業前に教室で生徒も教師も全員がそれぞれ読書をします。

「朝の読書」は、30年ぐらい前に、ある高校で始まりました。たった10分間の活動ですが、これを続けているうちに、遅刻や授業中のおしゃべりが減り、成績やクラブ活動に対する姿勢にも効果が現れてきたそうです。そして「朝の読書」は、次第に全国の小中学校、高校に広がってきました。

生徒が嫌がらずに積極的に参加するのは、やり方に工夫があるからです。生徒だけでなく教師も一緒に毎日やります。自分で好きな本を選びます。読書の後に、意見を交換したり、

## 5 周突破新日语能力考试读解N3

感想文を書いたりしません。静かに本を読むだけです。

私の学校でも「朝の読書」の効果が現れています。生徒は集中して学習するようになりました。また、漫画しか読まなかった生徒が小説好きになったり、テレビばかり見ていた生徒が新聞を読むようになったりしました。

たった10分間の活動ではありますが、その効果の大きさに驚いています。

問1 「朝の読書」は、毎朝何をするのか。

1. 授業が始まる前に10分間、教師と生徒がそれぞれ本を読む。
2. 学校に来る前に、生徒が家で10分間本を読んでくる。
3. 授業前の10分間、教師が生徒たちに本を読んで聞かせる。
4. 教師が教室に来る前に、生徒がそれぞれ10分間本を読む。

問2 やり方に工夫があるとは、例えばどんなことか。

1. 読書の後、教師と一緒に意見を交換する。
2. 本を読んだ後に、感じたことを書く。
3. 毎日自分が読みたい時間に読めばいい。
4. 自分が読みたいと思う本を読むだけでいい。

問3 この文章によると、「私」の学校では、「朝の読書」の効果として、例えばどのようなものがあつたか。

1. 授業に遅れる生徒が減った。
2. 生徒が勉強に集中するようになった。
3. 漫画の本を読む生徒がいなくなった。
4. 生徒が積極的に意見交換するようになった。

### 解析

本题是2013年7月N3读解考试中问题5的第2小题。日语文章写作中最基本的模式为“起承转合”。即先解释题目，引出话题；然后举例子或加深论述，承接开题部分；接下来将话题扩展到其他相关方面或转到同一话题的不同角度，进一步深入话题，引起读者兴趣；最后得出结论，结束文章。本文开篇就提出了“关键词”——「朝の読書」（晨读）。并解释了何为晨

读，即「毎朝、授業前に教室で生徒も教師も全員がそれぞれ読書をします。」（每天早晨上课前，学生和教师都在教室里各自读书。）完成了“起”的部分。第二段讲述了晨读的历史发展过程，进一步加深对晨读的介绍，承接开头部分，是为“承”。「『朝の読書』は、30年ぐらい前に、ある高校で始まりました。たった10分間の活動ですが、これを続けているうちに、遅刻や授業中のおしゃべりが減り、成績やクラブ活動に対する姿勢にも効果が現れてきたそうです。そして『朝の読書』は、次第に全国の小中学校、高校に広がってきました。」（晨读活动于30多年前在某所高中开始实施。虽是仅仅10分钟的活动，但是在坚持晨读的过程中，学生迟到、课堂讲话的现象减少，学生成绩以及学生对社团活动的积极性也有所提高。于是晨读活动逐渐在全国中小学中推广开来。）第三段话锋一转，转到了让学生积极参加晨读的方法，实际是作为文章主题的补充部分，令文章的内容更丰满，这是“转”的部分。

「生徒が嫌がらずに積極的に参加するのは、やり方に工夫があるからです。生徒だけでなく教師も一緒に毎日やります。自分で好きな本を選びます。読書の後に、意見を交換したり、感想文を書いたりしません。静かに本を読むだけです。」（让学生心甘情愿积极地参加晨读是需要花心思的。不光是学生，教师也要一同晨读。自己选择自己喜欢的书。读书后不需要交换意见，也不需要写感想。只是安静地读书就好。）最后是描述晨读的效果，并在文末用一句话再次强调晨读的巨大效果，加强文章的表现力，这是“合”的部分。「私の学校でも『朝の読書』の効果が現れています。生徒は集中して学習するようになりました。また、漫画しか読まなかった生徒が小説好きになったり、テレビばかり見ていた生徒が新聞を読むようになったりしました。たった10分間の活動ではありますが、その効果の大きさに驚いています。」（晨读在我的学校也显现出了效果。学生们开始变得集中精力学习了。而且，以前只读漫画的学生开始喜欢小说，光看电视的学生也开始读报纸了。仅仅10分钟的活动，其效果令人震惊。）

日语能力考试读解部分的出题特点是按照文章的进程出题，除了主旨题，其他各题都是根据文章的段落对应出题。因此做题时应按照顺序一题一题做，没必要跨越段落往前或往后寻找答案。

问题1：「朝の読書」は、毎朝何をするのか。（晨读是指每天早晨做什么？）其实是问什么是晨读，就是第一段“起”的部分。晨读的定义强调了几点，时间是上课前10分钟，地点是教室，人物是教师和学生，内容是读各自喜欢的书。选项2是地点错误，选项3是内容错误，选项4是人物错误，因此选项1为正确答案。这种题型，四个选项除了正确选项之外，其他三个

都是仿照短文中的句子稍加改动制造出的干扰项，所以这类题型建议大家可以逐项排除。在阅读原文的基础上，把每个选项与其对应的原文中的部分做对比，意思有出入的即可排除，即“排除法”。

问题2: やり方に工夫があるとは、例えばどんなことか。(在做法上花心思指的是什么?) 这道题可以用“替换法”解题。因为出题人一般会将原文的关键词句替换成同义句放到选项中去，那么进行近义替换后的这个选项就是该题的正确答案。本题和答案相关的原文句子是「静かに本を読むだけです。」与之意思最相近的只有选项4。

问题3: この文章によると、「私」の学校では、「朝の読書」の効果として、例えばどのようなものがあつたか。(根据本文，在“我”的学校，晨读的效果有哪些?) 这类题的解答方法是就近寻找，用“就近法”来解题即可。在日语读解题目中，往往将意思相近的几个选项从文章中不同部位摘出，放到一题中作为干扰项出现。乍一看每个选项都与题目相关并且意思都没错，但是只要不是本题目附近出现的语句皆可排除。本题讲述“我的学校”的情况是在第4段，而选项1出现在第2段，可以排除。选项4的相关内容出现在第3段。而选项3改变了原文意思，因此选项2是正确答案。选项2中还特意用「勉強」替换了原文中的「学習」一词，我们可以用“替换法”验证该选项正确。

## 例2

環境問題では「リサイクル」という言葉をよく聞く。リサイクルとは、いらぬ物を壊して、別の物に作り変えることだ。例えば、読み終わった新聞紙からトイレットペーパーを作ったりする。物を捨てればゴミになるが、リサイクルすればゴミを出さないことができる。だが、リサイクルが形を変えるのにお金がかかるし、エネルギーも使う。

また、「再使用」という方法もある。再使用というのは、ものを壊さないで、何度も使うことを言う。例えば、飲んだ後のペットボトルを洗ってまた使う。それで、再使用するペットボトルは何回も使えるように、少し厚くしっかりと作られている。ドイツでは一本のペットボトルをだいたい15~30回くらい使うそうだ。

以前は、お金やエネルギーの点で、リサイクルより再使用の方がいいと考えられていた。しかし、実際に調べてみると、場合によっては再使用の方がお金やエネルギーを使うことがわかってきた。それで、最近はこちらの方が環境にいいとは単純には言えなくなっている。



問1 この文章では、リサイクルとはどのようなことだと言っているか。

1. いらなくなった物から新しい物を作ること。
2. いらなくなった物を壊して捨てること。
3. 物を壊さないで、ゴミの量を減らすこと。
4. 物を捨てないで、そのままもう一度使うこと。

問2 ペットボトルの再使用について、この文章で言っていることはどれか。

1. 再使用には全然お金がかからない。
2. 再使用した物はリサイクルできない。
3. 再使用できるのはペットボトルだけである。
4. 再使用する物は丈夫に作られている。

問3 この文章では、リサイクルと再使用を比較してどのように言っているか。

1. リサイクルは再使用より、エネルギーを使わないから環境にいい。
2. リサイクルより再使用の方が、ゴミが減って環境に与える影響が少ない。
3. リサイクルと再使用では、どちらが環境にいいか簡単には決められない。
4. リサイクルも再利用も、環境に問題があるから中止したほうがいい。

## 解析

本题是2010年7月N3读解考试中问题5的第2小题。本文相对比较特殊，为两个部分对比，关键词也有两个。文章开篇就提出了关键词之一「リサイクル」（再利用）。第一句「環境問題では『リサイクル』という言葉をよく聞く。」（在环境问题中经常听到“再利用”一词）引出话题，提出“再利用”这个中心词，也提示了本文的关键词。第二句「リサイクルとは、いらぬ物を壊して、別の物に作り変えることだ。」（所谓再利用，就是损坏不需要的东西，做成别的东西的意思。）句型「…とは」为下定义的句型，在文中经常用于解释某事、某物。接下来举例说明，「例えば、読み終わった新聞紙からトイレットペーパーを作ったりする。」（例如，将读过的报纸做成卫生纸。）下一句分析了再利用的优缺点，「物を捨てればゴミになるが、リサイクルすればゴミを出さないことができる。だが、リサイクルが形を変えるのにお金がかかるし、エネルギーも使う。」（东西扔掉的话就变成垃圾，再利用的话就



能够不产生垃圾。但是，改变物品形状不仅需要花费金钱，还要使用能源。）接着文中提出第二个关键词「再使用」（再使用），并解释了什么叫再使用。「また、『再使用』という方法もある。再使用というのは、ものを壊さないで、何度も使うことを言う。」（另外，还有种方法叫“再使用”。所谓再使用，指不改变东西本身，直接多次使用。）接下来同样举出饮料瓶的例子解释再使用。「例えば、飲んだ後のペットボトルを洗ってまた使う。それで、再使用するペットボトルは何回も使えるように、少し厚くしっかりと作られている。ドイツでは一本のペットボトルをだいたい15~30回くらい使うそうだ。」（例如，喝过的饮料瓶清洗之后还能使用。因此，为了让饮料瓶可以多次使用，会将饮料瓶做得稍微厚一些。在德国一个饮料瓶大约可以使用15-30次。）第三段对两种方法，即两个关键词进行了比较。「以前は、お金やエネルギーの点で、リサイクルより再使用の方がいいと考えられていた。しかし、実際に調べてみると、場合によっては再使用の方がお金やエネルギーを使うことがわかってきた。それで、最近はこちらの方が環境にいいとは単純には言えなくなっている。」（以前，从金钱、能源的方面看，普遍认为再使用比再利用好。但是，进行实际调查后发现，有时候再使用也会花费金钱、能源。因此，现在不能单纯地说哪种方法对环境更有利。）

问题1：この文章では、リサイクルとはどのようなことだと言っているか。（本文中、再利用指什么？）本题采用“替换法”，选出一项意思与原文最接近的便可。通过比较可知选项1いらなくなった物から新しい物を作ること（将不用的东西做成新东西）是与原文定义最接近的一项。

问题2：ペットボトルの再使用について、この文章で言っていることはどれか。（关于饮料瓶的再使用，文章中说的是哪个？）选项4中用「丈夫」（结实）替换了文中的「厚くしっかりと」（又厚又结实）。根据“替换法”，本题选4。

问题3：この文章では、リサイクルと再使用を比較してどのように言っているか。（在本文中，如何比较再利用和再使用。）本题可使用“对照法”，将各选项与原文逐一对照，选择与原文最相符的一项。下面分别来看以下各项的意思：

1. リサイクルは再使用より、エネルギーを使わないから環境にいい。（与再使用相比，再利用不需要能源，对环境好。）
2. リサイクルより再使用の方が、ゴミが減って環境に与える影響が少ない。（与再利